

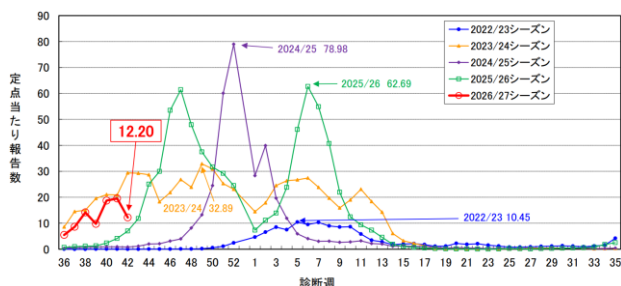


インフルエンザの発生状況について

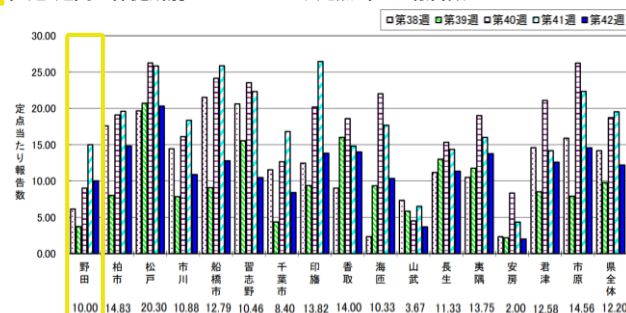
- 2026年第42週の県全体の定点当たり報告数は、前週の19.54*人から減少して、12.20人となりました
- 地域別では松戸（20.30）、柏市（14.83）、市原（14.56）保健所管内が多い状況です

*第41週時点では19.55人

千葉県流行シーズン別インフルエンザ定点当たり報告数



直近5週間の保健所別インフルエンザ定点当たり報告数



インフルエンザ型別迅速診断報告割合

第42周

A型	97.7%	A型 & B型	0.1%
B型	0.6%	A型 or B型	1.6%

2026/27 シーズン全体

A型	98.0%	A型 & B型	0.1%
B型	0.3%	A型 or B型	1.6%

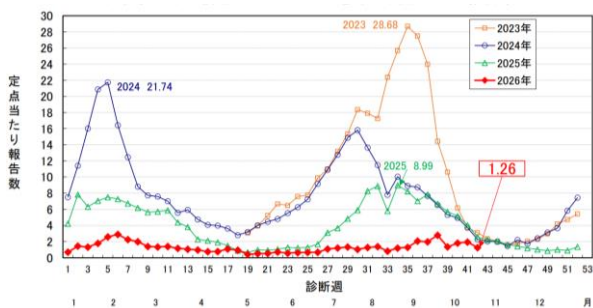
【引用・参考】千葉県感染症情報センター

新型コロナウイルス感染症の発生状況について

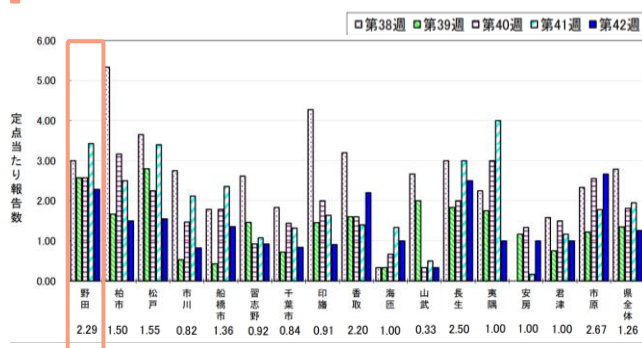
- 2026年第42週の県全体の定点当たり報告数は、前週の1.95*人から減少して、1.26人となりました
- 地域別では、市原（2.67）、長生（2.50）、野田（2.29）保健所管内が多い状況です
- 年代別の患者報告数では10代が42例（18.4%）で最も多く、次いで10歳未満が41例（18.0%）、20代が31例（13.6%）と続いています

*第41週時点では1.96人

千葉県の年別新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数



直近5週間の保健所別新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数



【引用・参考】千葉県感染症情報センター

感染性胃腸炎の流行シーズンに入ります！

- 例年11月頃から感染性胃腸炎の発生が増加します
- マニュアルや消毒・嘔吐処理の手順の見直し等、準備をしておきましょう

1

手洗いの励行

2

環境消毒の強化

3

健康観察の強化

4

嘔吐処理セットの
常設・準備

5

マニュアルの確認
研修・訓練等の実施

6

発症状況表の強化
(サーベイランス表)

- 消毒薬は次亜塩素酸ナトリウムを使用しましょう

AMR（薬剤耐性 Antimicrobial Resistance）情報

薬剤の研究開発 ～抗菌薬の開発ペースは落ちている～

- ペニシリンの発見以降、多くの抗菌薬が開発され、衛生環境の改善と相まって感染症は大幅に減少しました
- しかし、使用に伴う耐性化で“いたちごっこ”が続き、画期的な抗菌薬を開発することは大変な難しさがあります

抗菌薬はコスト・時間が大きい一方で投与期間が短く採算が取りにくく、
企業の撤退や新薬承認の減少につながっています

このまま耐性菌が増え新規開発が停滞すると難治性感染症が増えるため、
政府・研究機関・企業が連携して開発を進めるとともに、
適正使用（ステワードシップ）で既存薬の有効性を保つことが重要です

【引用・参考】 AMR臨床リファレンスセンター 未来に使える抗菌薬を残すため薬剤耐性(AMR)について学ぼう！

野田保健所管内 感染症発生状況

全 数 把 握 疾 患			結 核			
3類	4類	5類	活動性肺結核		活動性 肺外結核	潜在性 結核
0	1	0	喀痰塗抹(+)	喀痰塗抹(-)		
A型肝炎 1件			1	0	0	0

定点把握対象の五類感染症

野田保健所管内で、県内上位の五類感染症は、

- RSウイルス感染症 （ 2.3 / 県内 2 番目 ）
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 （ 2.3 / 県内 2 番目 ）
- 新型コロナウイルス感染症 （ 2.3 / 県内 3 番目 ） でした

【引用・参考】 千葉県感染症情報センター

各 種 申 請 は コ チ ラ か ら



新規登録申請



登録内容変更申請



登録削除申請



バックナンバー



千葉県

野田保健所
Noda public health center

〒278-0006

千葉県野田市柳沢24

TEL：04-7124-8155

野田保健所管内の感染症発生動向

Infectious disease outbreak trends in the Noda Public Health Center area

グラフの見方

● 管内 ▲ 県全体 - - 解除基準値 — 警報基準値

1

疾患により警報基準値は異なります。グラフの横軸は、「週数」を表します。また、縦軸は「定点あたり報告数（患者数）」を表します

2

「定点」とは、保健所に患者の発生を報告してくれる医療機関のことで、「定点あたり報告数」とは、定点一か所から一週間にどの位の患者報告があったかの平均値を表します

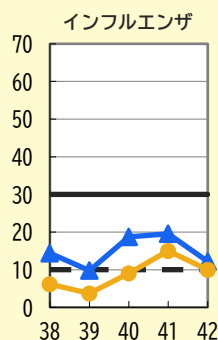
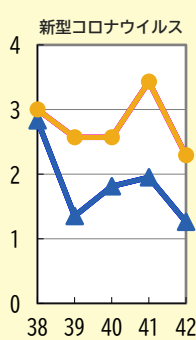
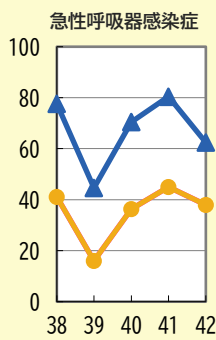
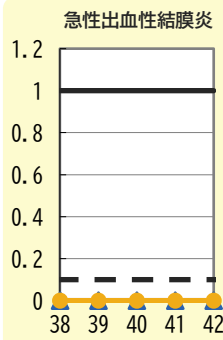
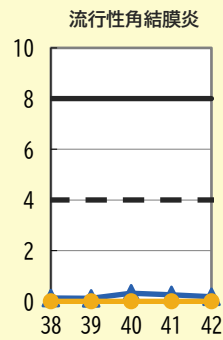
3

この数値により野田保健所管内の当該感染症の流行状況が把握できます。「定点あたり報告数」が警報基準値を超えるようであれば、当該感染症が非常に流行していることを表します

※ マイコプラズマ肺炎は基幹定点医療機関のみ報告（野田保健所管内に基幹定点はありません）
※ RSウイルス感染症・マイコプラズマ肺炎・新型コロナウイルス感染症は警報基準値等の設定はありません
※ 令和7年4月7日より定点報告疾患に「急性呼吸器感染症」が追加されました

急性呼吸器感染症

眼科



小児科

